

VII-40

社寺空間等の潜在的教育力保全に向けて

東北工業大学○正会員 松山 正 将 宮城教育大学 平 吹 喜 彦
 東北工業大学 正会員 花 洵 健 一 鶴 FGC 正会員 松 下 紀 幸
 東北工業大学 正会員 菊 地 清 文 邦楽測量設計 飯 塚 正 広
 東北工業大学 正会員 佐 伯 吉 勝

1：はじめに

豊かな自然環境や歴史的環境は、私達一人一人の人格形成に重要であり、こうした環境を備える「まち」の潜在的教育力は、次の世代の地域の担い手を育み、環境への深い慕いと保全への行為に価値を見出す人格を育てる。仙台市内の社寺空間や保存緑地をこのような視点で、環境教育空間、歴史と郷土史教育空間、グリーンコリドー空間、防災空間として利活用の可能性を引き出す事が必要に思われる。

著者等はこのような考え方にに基づき、仙台市内の社寺空間と保存緑地の現況調査を行なっている。本報告は、これら調査の中から社寺空間現況調査で得られた知見について述べるものである。

2：調査対象地域

主な調査対象空間は、図-1に示す大年寺山、愛宕山、経ヶ峰、仙台城本丸跡、亀岡八幡神社、文珠堂、輪王寺、青葉神社、東照宮などである。その他にこれらの空間と重複しているものがあるが、保存緑地（46箇所）などである。

3：調査方法

最新の国土基本図（縮尺1/2500）や数値地図（標高：50m、250m）メッシュ、そして古地図、郷土史文献等を参考に現地踏査による現況把握と、管理者に対する聞き取り調査により資料の収集と充実を図った。また、参道等境内空間の詳細把握の必要性がある場合は、測量及び毎木調査を行なった。

4：調査結果

ここでは境内空間をうまく活用している事例として東照宮を、その逆の事例として亀岡八幡神社、また市民への啓蒙情報が必要な大年寺山について報告する。

東照宮は1591（天正十九）年徳川家康が葛西大崎一揆の視察を終え帰途の折りこの地に休息したことに由来し、二代藩主伊達忠宗が1649（慶安二）年に普請を始めて、1654（承応三）年に完成させたものである。尚、この境内は仙台市の9番目の保存緑地に1975（昭和五十）



図-1 主な社寺空間調査対象地域

年指定されている。したがって、神社の年間行事の合間に隣接小学校の授業（樹木観察）や、散策空間として利用する市民も多い。町内会のバザーや各種集会（交通安全等）にも活用されている。特にユニークな催しものは、15年ほど前から毎月第四日曜日に開催される「仙台古美術骨董の青空市」である。毎回朝

早くから大勢の人が集い参道はその人々にぎわう。現在調査を初めて3年目であるが、出店者と来客のアンケート等を通して広報のための具体的情報づくりを試みている。

亀岡八幡宮は伊達氏一世朝宗時代からの結びつきが深く、仙台藩の四代藩主伊達綱村が1683（天和三）年現在地に遷宮した。鎮守の森にふさわしい広大な境内にも関わらず、管理者が常駐していないことから本殿や社務所そして参道石段等の諸施設、放置のままの樹木等その荒廃は顕著である。しかし、参道中間に位置する二ヶ所の空間（1760㎡：約530坪、約220㎡：約67坪）は活用対象として有効な資源の一つと判断された。

表-1と図-2に、東照宮と亀岡八幡宮に関する資料と、参道の縦断面図を示す。

大年寺山は、前述の伊達綱村が1695（元禄八）年に建立に着手した両足山大年寺に由来して呼称されたようである。それ以前、この地域は茂ヶ崎と呼ばれていたようで北朝方の栗野氏が城柵を築いて本拠地としており、この南北朝以後には結城氏が居住していたとも伝えられている。現在大年寺山は野草園をはじめ茶道の茂ヶ崎庵や仙庵の施設を備え、風致地区と保存緑地に指定されるなど緑も多く、散策、憩いの場として市民に親しまれている。しかし、このような歴史的背景と共に、仙台藩の歴代藩主墓域（無尽燈廟：四代藩主、五代夫妻、十代夫妻、十二代夫妻と宝華林廟：六代夫妻、七代夫妻、八代夫妻）のある貴重な空間であることは意外と知られていない。そのことと関わって、墓域周辺は建設資材等の仮置場や不法なゴミ投棄も加わり、何とも貧相な空間となっている。図-3は、改善の方向づけのために作成した情報の一例で、無尽燈廟の鳥瞰図である。

5：おわりに

まちなかの空間を有効利用するために、現況調査に取り組み改めて確認できたことは、貴重な資源を数多く有している社寺空間や保存緑地が情報化できずに、市街化に埋没してしまっていることであつた。歴史や自然環境を生かすまちづくりが、まちの潜在的教育力保全につながることを期待し、今後もこのような調査と情報づくりを継続するつもりである。

*これらの調査は、当研究室研修生1997年度（芳賀・丸山）、1998年度（庄子・木村）、1999年度（菅原）君らと共に行なわれたことを付記する。

写真-1
東照宮参道
青空骨董市
本殿側より
宮町方向



表-1 東照宮と亀岡八幡宮の調査資料

		東照宮	亀岡八幡宮
駐車場		第1、第2駐車場有り	正式な駐車場はない
アクセス		仙山線東照宮駅下車 徒歩5分	市営バス老人福祉センター前下車 徒歩10分
参道距離		117.24m	217.88m
参道高低差		15.24m	62.69m
勾配	石段の平均	4.5%	4.7%
	参道全体	1.3%	2.3%
指定文化財		石鳥居（国の重要文化財）、桜門・手水舎（県文化財）	宝物の刀剣（国宝） 石鳥居（県重要文化財）

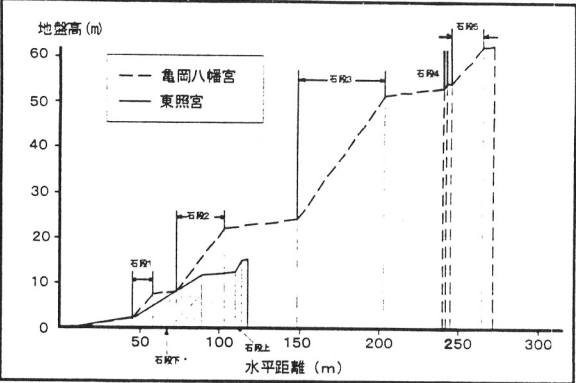


図-2 東照宮と亀岡八幡宮の参道縦断面比較

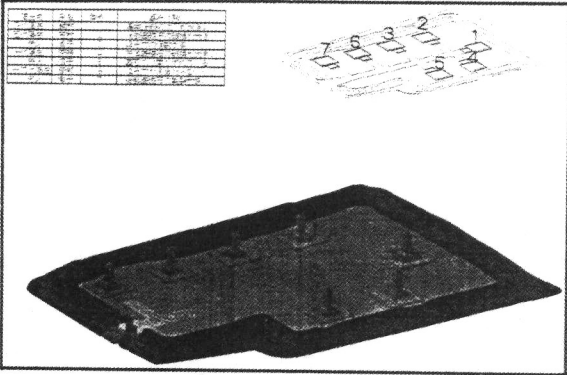


図-3 大年寺無尽燈廟の鳥瞰図